

回転式レーザー素地調整工法（CoolLaser®工法） NETIS 登録のお知らせ

老朽化した橋梁等のインフラのメンテナンスを行う株式会社トヨコー（本社：静岡県富士市、代表：豊澤一晃、以下当社）は、回転式レーザー素地調整工法（CoolLaser®工法、以下本工法）がNETIS（New Technology Information System、新技術情報提供システム、以下NETIS）に登録されましたので、お知らせいたします。NETISは民間企業等により開発された新技術が共有されるデータベースであり、国土交通省により運営されています。

NETIS登録により公共工事に係る新技術として公共工事発注者である各地方自治体やその請負者である工事会社に広く閲覧される事で、本工法がより認知され、利用が促進される事が期待されます。

新技術名称：回転式レーザー素地調整工法（CoolLaser工法）

NETIS登録番号：CB-230005-A

登録日：2023年5月19日（金）

概要：本技術は、高出力の連続波レーザーを回転させて鋼構造物のサビ、塗膜と腐食の要因となる塩分を除去できる素地調整工法である。従来技術は残留塩分に課題があった。本技術の活用により、塗膜再劣化が抑制でき、鋼構造物の長寿命化とライフサイクルコスト軽減が期待できる。

掲載ページ：<https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-230005%20>

NETIS 新技術情報提供システム
NEW TECHNOLOGY INFORMATION SYSTEM